

1 アンチエイジング医療を始めて15年 ～これからのアンチエイジング医療は～

From the first 15 years of anti-aging medicine to the future anti-aging medicine

田中 孝

Ko Tanaka

田中消化器科クリニック

Key Words

- 臨床医
- アンチエイジング医療
- 先制医療
- 個別化栄養療法

Summary

I met anti-aging medicine in 2002 and have practiced anti-aging medicine at clinic for over 15 years since then. I would like to introduce the present condition of the anti-aging examinations at our clinic and the details of the medical treatment, and I would like to mention the future prospects about anti-aging world.

■ アンチエイジング医療を始めて15年

田中消化器科クリニックは静岡市内の住宅街に位置し、年間約7,000件の内視鏡検査を行っている消化器疾患専門保険診療クリニックである。現在では消化器疾患のみならず、認知症を含む生活習慣病患者さんも多く診察している。このように当院は本来、消化器系早期がんを発見することを使命としてきたが、その延長はがん予防であり、がん予防を積極的に展開すると本質的にアンチエイジング医療に到達する。患者さんのニーズはがん予防であり、成人病予防であり、さらに最近では認知症予防が重要になってきた。これら生活・栄養・運動療法の基本は共通で

あり、アンチエイジング医療そのものである。患者さんに日々の生活のなかで「こうすれば病気の予防になります」と訴えてもなかなか聞く耳をもたれないが、「こうするとアンチエイジングになりますよ」と説明すると、「よしやるぞ」と意気込みが入る。このようにアンチエイジングという言葉の響きそのものに“カリスマ性”があり、アンチエイジング医療を進めることがすべての疾病予防につながっていくと確信している。図1に、当院でアンチエイジングドックや点滴療法を実施しているホリスティックフロアを紹介する。

筆者は、東邦大学 宮地幸隆教授の紹介で、2002年開催の日本抗加齢研究会（当時の呼称）に参加したことがきっかけで入会した。宮地教授は東京



田中 孝

田中消化器科クリニック院長
医学博士。1983年 広島大学医学部大学院卒業、1990年 田中消化器科クリニック開業。
日本内科学会認定内科医、日本消化器病学会認定消化器病専門医、日本消化器内視鏡学会認定専門医、日本消化器病学会東海支部評議員、日本大腸検査学会評議員、日本抗加齢医学会理事、日本抗加齢医学会認定医療施設。
✉ tanaka-c@mtj.biglobe.ne.jp